

新型コロナウイルス感染症に関する今後の対応について

		今後の対応（まん延防止重点措置区域の適用決定以降） 対象：県内全域 期間：1/27～2/20
県の対応	病床の効率的運用・確保	入院対象者の厳格化（65歳以上原則入院 → 重症化リスク等で個別に判断） 自宅療養も選択可能（無症状や軽症の50歳未満、重症化リスクなし）
	宿泊療養の拡充	宿泊療養施設 11棟 1360室（2月上旬） 臨時の医療施設（ボストンH）開設（1/21～） 発症7日経過かつ解熱・症状軽快後72時間経過で自宅療養可能な場合はホテルを退所可
	抗原検査キットの配布等	在庫1、3万回分に加え2、5万回分を確保（1月末） 追加調達も検討中 社会福祉施設や学校等に抗原検査キットを配布 無料検査所23カ所（1月末）
	保健所業務の効率化・重点化	感染源の特定から発症日以降の調査（感染拡大防止）へ重点化（遡り調査短縮 14日→2日） 自宅療養者に、医療機関と連携したスマートフォンによる健康観察システム導入
	濃厚接触者の取扱い	14日間から10日間に短縮。エッセンシャルワーカーはPCR検査等で陰性を確認することで最短6日間に短縮（抗原定性検査の場合は2回陰性：最短7日）
	中和抗体薬及び経口薬	中和抗体薬及び経口薬を積極的に活用（供給拠点整備による体制強化）
	ワクチン	1/20から県営接種センターを再開。ワクチン量や予約状況を考慮しながら、2月から警察・消防・保育士、妊婦等にも優先接種を実施
県民への要請	外出	不要不急の外出はできる限り控え、外出する場合は混雑した場所は避け、大声が飛び交う場所や換気が不十分な場所など感染リスクが高い場所は特に注意。感染拡大地域との不要不急の往来もできる限り控える。
	県をまたぐ移動	
	飲食店	認証店 (A) 21時まで・酒類提供可 or (B) 20時まで・酒類提供不可 から選択 非認証店 (C) 20時まで・酒類提供不可 *対応頂ける場合協力金を支給。対応頂けない場合、店名公表等の罰則を伴う可能性有り
	県内旅行	「新しいおおいた旅割」の新規予約の停止（1/21） 既存予約分は1/27以降の助成利用を停止
	会食	同一グループ・同一テーブルを4人以下とする。
	カラオケ	業界のガイドラインを遵守した店を選んで、マスクを着用して、例えば個室において家族で利用するなど、十分な感染防止対策を
	学校	可能な限り密集を避ける工夫を行うとともに、授業や部活動において、出来るだけ対面や身体接触を回避する等、感染対策の徹底。登校時のバス輸送を当面の間継続。高校入試について、感染等に伴い受験できなかった方には、追試験を含め救済措置を予定
	イベント	収容定員5千人を超える会場では、主催者が感染防止安全計画を作成した場合であっても収容上限を2万人とする。
	大規模集客施設	人数制限やイベントの簡素化などの感染対策の見直し
	基本的な感染対策	常時の換気 不織布マスクの適切な着用 入念な手洗い 「密」の回避 黙食の徹底 フィジカルディスタンスの確保 車での移動の際は、不織布マスクの着用と十分な換気の徹底